COVID-19 感染拡大防止のための
令和３年度活動報告№8

第５波の終わりを待ち望みながら、９月末を迎え、COVID-19 感染対策を心掛けながら、婦人会活動の継続に注力しています。

感染症対策は、結核も COVID-19 もほぼ変わりません。長く続く感染対策のため、引き続き婦人会活動を行っています。地区ごとに取り組む婦人会活動を紹介いたします。

＜大分県結核予防婦人会　速見郡日出町豊岡地区婦人会＞

大分県速見郡日出町豊岡地区では、子どもたちの感染が広がっていることを受け、小学校の児童へ、マスクを寄贈しました。地域の方々に呼び掛け、アベノマスクを提供してもらい、それを集めて希望する小学校に寄贈して、喜ばれています。

また、公民館などは、人数制限などを設けていますが、使用可能になってきました。そこで、使用前後に行う消毒用の資材として、雑巾を寄贈することにしました。会員一人一人に、最低１枚は作成していただくよう依頼し、集めた雑巾を消毒用に使っていただきたいと寄贈しました。

マスクや消毒に必要な資材は、今後しばらく必要になると考えられるので、今後も続けていきたいと考えています。

＜大分県結核予防婦人会　中津地区婦人会＞

中津市で始まった新型コロナウイルスワクチンの予防接種では、なかなか予約ができない方もいらっしゃることがわかりました。

そこで、婦人会員・サロンふれ愛会員・地域の知人を通じて、声掛けを行い、予防接種希望者の申込支援を行いました。電話がつながりにくい、インターネットでの予約がしづらいなど、希望者の話を聞き、それぞれ得意分野の応援を会員等が行いました。希望する高齢者の接種は、７月１１日現在で終了したと中津市の広報誌に掲載されました（写真）。

また、予約した方の送迎も対応しました。接種当日、タクシーを呼ばずに、また受付時間に遅れずにワクチン会場に行くことができたと、大変喜ばれました。

医療従事者とともに ―進むワクチン接種―

中津市では、ワクチン集団接種を順調に進め、最も早い5月1日から開始しました。中津市医師会をはじめとする関係機関の多大なご協力のもと、順調に接種が進み、中津市民の約4分の1が1回目の接種を終えたことも、医師、看護師のなどスタッフの献身的な対応に感謝申し上げます。

今後の接種について

7月11日現在、医療従事者を含む高齢者（希望する人の接種は終了し、即接種を行っています。今後も、国からのワクチン供給量を見極めながら、一日でも早く接種できるよう取り組んでいきます。

■ワクチン接種に関する最新情報は中津市ホームページやなかつメール、ケーブルテレビなどでお知らせします。

安心して接種を受けられます

中津市の集団接種はダイハツ九州グリーナ（元中津高）で行っています。（中略）当日は、接種を受けた人が、受付後、直ぐにたまる最後の観察室までお越しすることができます。接種されたみなさんの表情が明るくなっていますので、安心して来場ください。

集団接種を受けた人の声

スムーズで早かったです。

駐車に困ってよかったです。

対応が丁寧でした。

不安でしたが、優しい声をかけてもらえました。

ワクチンについて知ってほしいこと

（豊田コロナワクチンは、指定を受けた医師のみ行うことが可能です。）

○基本、有料で受けられます。

○ワクチンについて正しく知ったうえで、接種の判断をしましょう。

■ワクチン接種に関する相談先

中津市新型コロナ電話相談窓口（0979-65-5551 ※平日9時～17時）

2021.8.1 市報 なかつ 2

写真　中津市広報（8/1 号）より